

## IEEE 広島支部 2008 年第 2 回理事会議事録(案)

日時：2008 年 5 月 17 日(土) 11:00-13:00

場所：広島市立大学情報科学部別館 6F 交流ラウンジ

出席者：角田、堀田、六井、大久保、片桐、玉木、中西、西、山口、舟阪

委任状提出者：塚田、土屋、吉田

### 議事内容

#### 1. 協賛の依頼について

山口大学工学部常盤キャンパスにて 9/17-19 に開催される第 6 回生活支援工学学会連合大会「教育講演 ヒト倫理委員会模擬審査会」への IEEE 広島支部協賛について堀田副支部長より説明。承認とした。協賛金 2 万円を提供する。

#### 2. 学生支援（国内会議発表）について

堀田副支部長より学生発表奨励支援制度（案）の説明。4/30 公開の国際会議（国内開催も含む）対象の制度とは別である。対象学会に後援を加えると広がりすぎるのではないか、審議は必要ないのか、上限数をどうするのか、1 年を何期かに分けて枠をきめるとどうか、予算については JC の支部支援金を利用してはどうか、などの意見が出された。この場では「後援は対象としない。年 40 件で 4 期 10 件ずつ。原則上限以内、超える場合は理事会で検討。IEEE が主催するものを優先した重みづけ先着順。事後申請は認めない。」とした。堀田先生より後ほどメールで審議の上、承認いただきたいとのこと。6/30 には公開したいのでそれまでに理事会構成員の意見を集約する。

#### 3. 2008 年第 1 回 Japan Council 理事会報告

舟阪より理事会議題の報告。R10 への報告書程度の内容を網羅した支部活動計画を出してもらいたいという奨励あり。合わせて片桐 SMC Chapter Chair より活動計画が説明された。また角田支部長より IEEE Section Congress2008 への参加を検討中との報告があった。9 月に開催される。支部の会議参加費より支出可能。

#### 4. 第 10 回 HISS 関連

舟阪より HISS 企画の現状の説明。開催地は第 1 回を開催したグリーンアリーナが好ましい。3 日間で会場を同じにする必要はない。開催日は理事会として 11/7-9、14-16、21-23 を推奨するが、実行委員会に任せる。また実行委員の部門長（専門委員長）はできるだけ各大学に分散させたい。学生のモチベーションを下げさせないことが重要。第 10 回の記念イベントとしては過去の支部長・実行委員長を招待して「HISS の過去と未来について」

「HISS が与える地域活性化」についてのパネルを開催したい。また自治体の長、経産省・総務省の中国局長などを呼びたいので、初日は平日が好ましい。初日は支部が主導となったほうが学生にもとまどいがないであろう。予算として、JC への Section 支援費申請は従来の 50 万円より増額し 70 万円とする。研究賞の審査については、去年の経験から論文の事前配布が必要との意見あり。これについては継続審議とする。

## 5. その他

### ・支部功績賞推薦締切（6 月末）

推薦は現状 0 件である。理事会として初代支部長の市川忠男先生を推薦したい。HISS 立ち上げの功績があるので、今年に限り表彰は HISS 内で行いたい。通常の表彰は総会で行う。賞牌、副賞について選定する必要がある。締切を待って、まとまった金額が必要ならば Section 支援費申請も考える。

### ・次回 HISS 開催地

山口：理事会で正式に確認した。

### ・次回（第 3 回）理事会、および講演会

島根大学総合理工学部にて 7/30 13:00-15:00 理事会、15:00-16:00 講演会